



NO. 112

発行：高知県労連書記局

E-mail kochikenroren@fm2.seikyoku.ne.jp

kochiroren4911@fm2.seikyoku.ne.jp

UHL:http://kochikenroren.littlestar.jp/

2009年4月27日

# 09国民春闘 さらに奮闘を！



4. 22最賃で労働局申し入れ



3. 23郵産労スト支援

4月22日には第一次最賃デーの一環としてハローワーク前で宣伝を行い、ともに立ち上がることを訴えました。

春闘後半へ向け、職場内の取り組みと職場外の制度改善要求を結びつけ、総選挙勝利へ向けもう一踏ん張りです。

09春闘はかつてない非正規切りの嵐に直面し、政治と大企業の責任が厳しく問われる春闘です。

労働相談センターには解雇などの相談が次々と寄せられ、派遣労働者からの相談も増えていきます。

厚労省が発表する非正規労働者の解雇予測は、発表ごとに悪くなっています。

県労連は、2月に90人も大量の非正規切りが明るみに出た高知カシオ前で宣伝行動を行いました。

## 地域運動交流集會に参加を！！

高知県労連は08春闘から若者雇用と地域の再生を掲げて運動を進め、シンポなどを行ってきました。昨秋には地域労連オルグを、09春闘では全県キャラバンを実施し、地域運動の新たな発展を呼びかけました。

いま、県下ではさまざまな要求運動が取り組まれていきます。それらの運動を交流し、



課題を探り、新たな発展方向を見出していくために地域運動交流集會を開催します。

多数の参加を期待しています。

少子高齢化、人口減少、地方分権の将来を見据えて  
**ご案内 09地域運動交流集會**  
職場から地域を見つめる、地域を支える

5月23日(土)  
午後2時から5時まで  
高知城ホール4F  
高知市丸の内2-1-10

◆高知県労連は、石橋雇用の改善と地域再生を掲げて運動してきました◆  
医療、教育、福祉、郵便局を守る闘いなど、各地で実施してきました。それを盛り込み交流しましょう！

医師不足を解消し、地域医療を守れ！学校の統廃合反対！みんなの郵便局を守ろう。安心して暮らす老人施設を自分たちの手で！保育所守れの運動。経験を持ち寄ろう！討論し、つながろう！

高知県の人口は80万人を切り、将来60万人割れも。少子、高齢化は全国に10年、15年先行。地域から学校、病院、保育園、役場、郵便局が消え、やがて地域が消えていく。これを容れられないために何が出来るのか。労組組合として、組織を築いて地域を見つめ、地域を支えることは出来ないのか。取り組みを交流し、運動の発展方向を探ります。

主催・お問い合わせ  
**高知県労連** 高知市丸の内2-1-10  
電話)088-872-3406 FAX)088-822-7959  
主催：高知県労連、高知県国公、高知自治労連

### 09春闘要求提出・妥結状況

組合名	要求額	回答・妥結状況
ミロク製作所労組	5,000円。年間一時金3.7ヶ月。年間休日8日増(ただし、1日当り労働時間は15分延長)	4,000円。
特殊製作所労組	5,000円	3/30-3,300円で妥結。
宇治電労組		
日赤	一律27,000円以上	定昇
血液センター	一律27,000円以上	定昇
健保		定昇+臨時金1,000円を1年間
農協	定昇	4/15 団交
精華	定昇。各種手当での増額。	(1次)一部職種の賃金表改善
医生協	正：一律10,000円以上、 臨・パ：一律50円以上+経験給	(1次)定昇凍結。2次回答で定昇実施
高陵	定昇+ペア2,000円。各種手当での増額。	
同仁	一律3,000円	(一次)昇給平均1,200円・最低額1,000円、年間賞与3.9ヶ月+8,000円
全医労		
高北		
土佐		
仁淀		
香長中央病院		
こうち生協	正職：10,000円(定昇込み)。 定時・アルバイト職員時給50円	3/26 定昇のみ
パート支部		
高知一般パート支部	時給1,000円へ	4/13 時給803円→805円。
郵産労	25,000円。契約職員250円。最低1,200円。 月給制契約職員25,000円	3/9月給制契約職員2,000円。中労委へ
JR四国		定昇のみ
四国車両整備	40,000円	4/6 1,400円(4/8妥結)
高知市環境事業公社		
学校生協		
土佐希望の家		
くすのき園		
土佐清風園		
高知市民間保育		
かがみの育成園職労		
愛仁園		
(有)ぐりんばセネカ		
(社福)てくとこ会		

## 針路

オバマ米大統領は四月五日、プラハで「核兵器のない世界」の演説で「核兵器を使用した唯一の核保有国として、米国には行動すべき道義的責任がある」と述べました。さらに、「核廃絶は無理だ」という議論を「生かしてはおけない敵」とまで言い切り、核兵器の廃絶に強い意志を表明し、演説の結びで、各国とその国民の協力こそが必要だと力説しています。

米政権はこれまで、広島、長崎への原爆投下を正当化し、核兵器の使用も辞さない政策をとり続けてきましたが、オバマ大統領の演説は政策の「転換」に踏み出す決意を示すものです。さらに、22日の「しんぶん赤旗」は、メドベージェフロシア大統領が①宇宙の非核化②核兵器の削減分を通常兵器で穴埋めしない③削減核兵器の確実な破壊の三つの「条件」が必要と提案したと報道しました。高知県で長年、核兵器廃絶運動の先頭に立ってきた和田忠明さんは、こうした情勢の変化を力説し、新しい署名「核兵器のない世界を」の「人口1%達成」に向けて檄を飛ばしています。彼は「3月20日が僕の誕生日やけど、この日はサリン事件、イラク開戦の日で『厄日』じゃ」と言います。その時、決まって小生は、「反核平和運動家が高知に生まれたということ、ブッシュや好核勢力にとってこの日は『厄日』ぞね！」と励まして(？)あげます。今年も和田さんが県内各地で核廃絶を訴えて回る季節が近づいてきました。新しい署名の県内8万筆達成にむけてがんばろう。(高)